

スポーツ振興計画

市は、平成19年3月「昭島市スポーツ振興計画」を策定しました。計画期間は、平成19年度から平成27年度までの9年間で、計画ではまず6つの基本目標を定めています。

- 1 市民への健康・スポーツプログラムの提供
 - 2 高齢者の健康寿命をのばす運動・スポーツの普及・促進
 - 3 総合型地域スポーツクラブ育成の推進
 - 4 スポーツを通じた地域交流の促進
 - 5 地域スポーツ空間の整備・充実
 - 6 地域スポーツを支える人材開発
- さらに、具体的数値目標として次の3つを掲げ、計画期間内の実現を目指しています。
- 1 成人の週1回以上のスポーツ実施率が50%となることを目指します。
 - 2 週1回以上スポーツをしている成人のスポーツクラブ、サークル・団体の加入率が20%となることを目指します。
 - 3 総合型地域スポーツクラブを少なくとも一つ育成することを目指します。

体指・地域クラブ委員会の取組み

石川 英次(玉川小地区・4期目)

スポーツ振興計画でも総合型地域スポーツクラブ育成の推進という目標を掲げていますが、地域クラブ委員会は平成16年度から総合型地域スポーツクラブについて調査研究することを目的に活動しています。この地域スポーツクラブというのは、文部科学省が全国の自治体に設立をすすめている、毎日生活している地域の中で、誰でも、いつでも、いつまでも多種目のスポーツが楽しめる、地域のみなさんの手づくりによる、新しいタイプのスポーツクラブです。

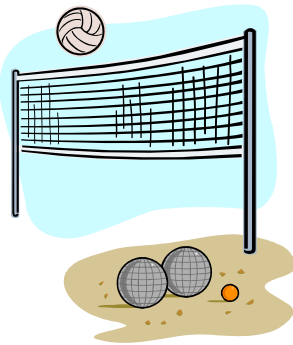
地域スポーツクラブに対する理解を深めるため、すでに活動を始めている先進クラブを訪ね、設立の経緯、設立母体、財政面を含めた運営状況、活動方法、活動拠点などについて視察しています。

先進クラブの活動の中心と

なる施設は、統廃合した小学校校舎や既存の中学校施設などで、学校で使用していないときは、優先的に使用しています。そのため各クラブともその学校地区で設立前から活動していた運動クラブや文化サークルに加わってもらい活動しています。

視察のほかには大学の先生を招いての講演会の開催、設立後の地域クラブでも楽しめるようなニュースポーツの体験研修などを行い、インドアペタンクは市民スポーツ教室で普及をはかっています。

今後も先進クラブの視察、ニュースポーツへの取り組み等を通じて体育指導委員自身の地域クラブに対する理解を深め、昭島市で「総合型地域スポーツクラブ」が設立されるまでの情報発信源となっていくらと思っています。



平成19年度下半期の主な活動

- 10月 市民スポーツ・レクリエーションフェスティバル
- 10月 地域クラブ委員会研修
- 11月 第109回歩け歩け運動(拝三小・昭和公園)
- 立川市・昭島市体育指導委員実技交流会
- 自治会ブロック対抗綱引き大会
- 12月 青少年フェスティバル
- 女性体育指導委員研修会(国分寺市)
- 親子ふれあいスポーツデー(拝三小)
- 1月 新春歩け歩け大会
- 2月 新春駅伝競走大会
- 地域クラブ委員会研修会(東京都)
- 3月 都体指協課題別研修会(新宿区)
- 東京マラソン2008
- 親子ふれあいスポーツデー(光華小)
- 都体指協地域スポーツクラブ設立支援研修会(福生市)
- 立川・昭島マラソンファミリー駆伝

企画運営 役員等協力
参加
都体指協 東京都体育指導委員協議会

編集後記

桜が見頃ですが、花見に行きましたか？それとも来週！花見と共に、卒業式・入学式の季節でもあり、本紙の編集委員も本7号が最後の編集となる人も。お疲れ様でした。次号からは新編集委員で更に楽しい紙面にしていきます。

編集委員 柳・棚田・鈴木・上見・矢澤